

第4回 医師 早川一光を語る会

「安心して地域で暮らし続けるためには、」



早川一光(はやかわ かずてる)
1924年生。京都府立医大卒、西陣に住
民出資の白峯診療所創設、堀川病院
に発展し副院長、院長、理事長を歴任。
1997年公設民営美山診療所創設。
1987～2018年KBSラジオ「早川一光の
ばんざい人間」パーソナリティー(毎週
土曜日)。総合人間研究所・わらじ医者
よろず診療所所長。2018年6月死去。

戦後まもなくから京都西陣に、さらに京都府下美山町で、住民
主体の地域医療と在宅医療に力を注いだ早川一光。

そして、日々の診療の中から、これからの日本の高齢社会を見
越して、たとえ、認知症になっても安心して暮らせるために、認
知症当事者とその家族を支える会を作ろうと働きかけました。
言わば、現在の地域包括ケアシステムにつながる基盤を作り
ました。終始、「ひとりで抱え込まず、みんなで考えていこう」と
訴えつづけました。

「安心して地域で暮らし続けるためには、」 患者も家族も社会
もどのように取り組んでいけばよいのでしょうか。「語る会」でみ
なさまと考えていきたいと思います。

2025年11月1日(土)

▶開 催 日:2025年11月1日(土) 開場 13:00 閉会 16:15

▶プログラム:開会挨拶・ビデオ上映「医師 早川一光の紹介」

地域健康社会学研究センター 教授・センター長 早川岳人 13:30～
講演 永原診療会千本診療所 所長 根津幸彦 13:45～
認知症の人と家族の会 共同代表 川井元晴 14:30～
休憩 15:15～

討論 【進行】 NHKディレクター 川村雄次・早川岳人 15:25～
閉会挨拶 立命館大学産業社会学部 教授 松田亮三 16:10～

▶場 所:立命館大学衣笠キャンパス創思館 カンファレンスルーム / オンライン同時開催

▶定 員:100名

申し込み方法:応募フォーム(右のQRコード)からお願いいたします。
申し込み者には、別途、オンラインのURLをご連絡します。
※申し込み締め切り 10月21日(火)



主催・問い合わせ先:立命館大学 地域健康社会学研究センター 気付「早川一光を語る会」事務局
メール:health-c@st.ritsume.ac.jp 〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
<http://https://www.ritsume.ac.jp/research/health-c/>
共催:人間科学研究所インクルーシブ医療者会サービスプロジェクト